

令和 8 年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園緑地課

1 施設概要

施設名称	長井海の手公園、荒崎公園
指定管理者名	エリアマネジメント横須賀共同事業体 (株式会社日比谷花壇、株式会社日比谷アメニス、京急サービス株式会社)
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 23 年 3 月 31 日 (19 年間)

2 月次評価

評価月	評価
4 月	(業務全般) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、適切に管理運営がなされている。 来園者数は昨年度同月と比較すると、長井海の手公園では 155%と増加した。 荒崎公園の来園者数は昨年度同月と比較すると 200%と増加した。 (管理状況) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、清掃等は適切に実施されている。 大型連休に向けて遊具の修繕が進められているほか、花壇には様々な種類や色の花が咲き、園内の除草など、十分な管理がなされている。 荒崎公園では、園内の除草のほか、芝生の刈込・剪定など、適切な管理がされている。 (施設運営状況) 長井海の手公園では、愛犬と楽しめる「DOG PARADE」や恐竜島、交通安全フェスタなど、週末を中心に様々なイベントが企画されている。 1 日の来園者数が 1 万人を超える日が複数日あるなど、多くの来園者で賑っていた。 (総合) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、全体的に適切な管理運営がなされている。 シーズンに合わせた公園設備や様々なイベントが積極的に行われ、来園者に満足していただけるような施設の運営・管理が継続して行われており、評価できる。 両公園共に魅力ある公園運営に今後も努めていただきたい。

5 月	(業務全般) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、適切に管理運営がなされている。 長井海の手公園の来園者は月初めの連休(GW)の多い日には1日約1.7万人の来園者を記録するなど、前年比108.4%と増加した。 土日祝日の天候にも恵まれ、前年同月比で130%と増加した。 荒崎公園の来園者数は前年同月比で127%と増加している。 (管理状況) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、清掃等は適切に実施されている。 園路や園内各所を多種の花で彩っていた。月の後半は夏に向けた花壇の植え替えが進められているほか、園内の除草など十分な管理がなされている。 荒崎公園では、除草のほか、施設内設備の適切な管理が行われていた。 (施設運営状況) 長井海の手公園では、ドッグイベントやステージを活用した音楽やダンスイベント等が行われるなど、多くの来園者で賑っていた。 荒崎公園では、海岸清掃が行われた。 (総合) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、全体的に適切な管理運営がなされている。 長井海の手公園では、適切なメンテナンスや多様なイベント、園内の装飾といった来園者の満足度を高めるよう工夫がなされている。 荒崎公園でも来園者数が安定しており、一年の中でも特に来園者の多い時期に両公園共に混乱なく公園運営が行われたことは高く評価できる。 両公園共に魅力ある公園運営に今後も努めていきたい。
6 月	(業務全般) 長井海の手公園の6月の来園者は5.6万人と前年同月比で69.6%と減少した。台風第6号～8号の3つの台風の通過に伴い、休園日が2日間設けられる(うち、1日は土曜日。)など、来園者数に影響があった。 一方で、荒崎公園では前年同月比で108.2%と増加した。 (管理状況) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、園内の清掃等は適切に実施されている。 長井海の手公園では夏のヒマワリの時期に向けて花壇の準備が行われているほか、園内の除草など十分な管理がなされている。 ビオトープの適切な管理により、今年も多くのホタルの発生が確認できた。 荒崎公園では、巡回やトイレの日常点検が適切に行われ、園内の除草も迅速に行われた。

6 月	(施設運営状況) 長井海の手公園では、見頃となるホタルは今年も確認ができ、観察会ではたくさんの家族の参加があった。 荒崎公園では、年2回開催しているクリーンフェスタを実施し、海岸清掃、稚魚の放流、様々な体験や抽選会を通じ、地域の方々との交流が行われた。 (総合) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、全体的に適切な管理運営がなされている。 花壇の整備をはじめ、夏のイベントに向けた企画や準備、設備等のメンテナンスが適切に行われており、来園者の安全面・満足度につながる取り組みがされていた。 7月以降は夏本番となり、猛暑の影響から来園者が減少する傾向にあるが、ひまわりや夏の様々なイベントで、来園者が満足できる企画・運営に引き続き取り組んでいただきたい。 荒崎公園ではクリーンフェスタを通じた地域交流が行われるなど、来園者だけでなく、地域を大切にしたい取り組みも行われている。 両公園共に魅力ある公園運営に今後も努めていただきたい。
7 月	(業務全般) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、適切に管理運営がなされている。 長井海の手公園では7月の来園者が8.5万人と前年度比で90.0%と減少した。団体利用が前年度比で58.0%と大きく減少していることが一因と考えられる。 荒崎公園では前年同月比で136.7%であった。 (管理状況) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、園内の清掃等は適切に実施されている。 長井海の手公園では7月からヒマワリのほか園内に多種の花が植えられていたほか、草木の剪定が行き届いており、良好な状態となっている。 じゃぶじゃぶ池に日よけを設置するなど猛暑の中でも来園者が安全に楽しめるよう対策が行われていた。 荒崎公園ではネットの補修やごみの撤去が迅速に行われ、来園者の安全に配慮した対応が行われた。 両公園共にモニタリング指摘事項に対しても適切に対応が行われている。 (施設運営状況) 長井海の手公園では、ヒマワリと同時に「ブチアゲ SUMMER！」と題し、ヒマワリフードバトルや恐竜島でのイベントなど、園内全体で夏を楽しむようになっている。

7 月	また DOGLAGOON の開催やいきものさわっちゃ王国など利用者の満足度に繋がるよう工夫されている。 荒崎公園では、海水浴利用者向けの仮設シャワーが例年どおり設置された。 (総合) 長井海の手公園・荒崎公園ともに、全体的に適切な管理運営がなされている。 企画運営面ではイベントの充実化が図られていたほか、既存施設のリニューアル、フードメニューの充実など来園者の満足度に繋がるよう工夫がされていた。 猛暑の影響などもあり、来園者が減少したものの、来園者が楽しんでもらえるよう様々な工夫を感じられた。 荒崎公園では、海水浴利用者など来園が増える時期にあるが、園内の丁寧な除草・剪定作業により、来園者の安全の確保・満足度向上につながる運営がなされている。 両公園共に魅力ある公園運営に今後も努めていただきたい。
-----	--